

国天研第 62 号  
2025 年 12 月 15 日

関係機関の長 殿

自然科学研究機構 国立天文台  
台長 土居 守(公印省略)

## 2026 年度国立天文台研究集会の公募について(通知)

このことについて、下記の通り募集しますので、貴機関の各研究者にも周知くださるようお願いします。

記

### 1. 目的

国立天文台は先端的な研究を推進する天文学および関連分野の国際的研究拠点として、全国の大学等の研究者に共同利用・共同研究の場を提供している。本事業では研究者の交流の場である国内集会および国際集会(以下、「研究集会」)に対して助成することで、国立天文台とともに優れた研究・開発の推進、新しい研究分野の創生、次世代の人材育成、天文学の普及など天文学の発展に寄与することを目的としている。

### 2. 対象

国立天文台研究教育職員または特任教員(年俸制職員)と共同で開催する研究集会。

対象となる研究集会の開催時期は、以下のとおりとします。

2026 年 4 月～2027 年 3 月開催

※今年度の募集は現時点で 1 回のみとなります。

開催場所は、国立天文台、大学、または研究機関等の各施設を原則としますが、計画内容によっては他の会場での開催も支援します。その他の施設を希望する場合は、その理由を申請書の「その他要望事項」に記入してください。

### 3. 申請資格 (次の各号のすべてに該当する者)

- (1) 国・公・私立大学及び国・公立研究所等の研究者又はこれに準ずる者(大学院在学中の者は指導教員と連名で申し込んでください)
- (2) 府省共通研究開発管理システム(e-Rad)で資格停止の措置を受けていない者
- (3) 研究集会の申請および実施について、所属機関長の承諾を得ており、所定の様式による承諾書を提出できる者。ただし、国立天文台職員が申請者となる場合、承諾書の提出は不要とする。

### 4. 金額および採択予定数

2026 年度の予算規模: 440 万円程度

1件あたりの採択額:100万円以内

## 5. 対象となる経費

- (1) 旅費(参加者旅費補助、招待講演者旅費など)
- (2) オンライン開催の費用
- (3) その他申請時に認められた経費

会場および付帯設備等使用費、パンフレット印刷費、会議登録費 等。茶菓代は不可

※経費は国立天文台会計責任者の所属部署宛に配分し、執行していただきます。国立天文台の執行ルールを順守してください。

## 6. 申請方法および申請期間

### 【申請方法】

次の(1)及び(2)により申請してください。

- (1) WEB申請:

共同利用・共同研究ポータルサイト NOUS (<https://www.nins.jp/nous/>)からWEB申請を行ってください。

- (2) 承諾書提出(国立天文台職員が申請者となる場合は不要):

申請者の所属機関の長(学部長、附置研究所等の部局長)による承諾書を機関で作成し、PDF形式で承諾書提出用URL (<https://y2.nao.ac.jp/index.php/s/> ...)にアップロードしてください。

・承諾書の様式は上記 NOUS もしくは下記の【参照URL】よりダウンロードしてください。

・PDFファイルの名称は、申請者名としてください。(例:SmithJohn.pdf)

※「WEB申請」および「承諾書提出」の両方が必須です。

※承諾書は承諾印が必要です。(原本の郵送は不要です)

### 【申請期間】

(1)WEB申請: 2025年12月15日(月)~2026年1月20日(火)正午(日本標準時)

(2)承諾書提出: 2025年12月15日(月)~2026年1月30日(金)正午(日本標準時)

※締切後の申請は一切受け付けません。

【参照 URL】 <https://www2.nao.ac.jp/~open-info/kouryuu/koubo/researchassembly/index.html>

### 【申請に係る注意】

・申請時に、本研究課題の世話人として申請資格を持つ申請者、国立天文台側担当者、国立天文台会計責任者をあげていただきます。国立天文台側担当者と国立天文台会計責任者は同一でも可いたします。

・研究集会の人数規模など具体的な計画内容を記載して下さい。

## 7. 審査方法および結果の通知

採否及び経費配分は、自然科学研究機構国立天文台研究交流委員会で審査し、台長が決定します。

審査は2026年2月上旬から3月中旬に行われる予定です。結果は申請者本人および申請者の所属先機関長(国立天文台職員が申請者の場合は省略)宛に通知します。

## 8. 審査基準

下記諸点に重点を置き審査します。

- (1) 学術的意義(科学研究の社会への発信の観点を含む)
- (2) 国立天文台研究集会として開催する意義
- (3) 計画性

## 9. 採択後の変更

採択後に申請した内容に変更が生じる場合、「15.問い合わせ先」の国立天文台研究支援係にご相談ください。

## 10. 報告書

研究会終了後、30日以内に所定の様式による報告書を提出してください。提出された報告書は、国立天文台研究交流委員会WEBページ等に掲載することができます。また、国立天文台ニュースへの記事の執筆等のご協力をご依頼することができます。

## 11. 謝辞の記載

本制度を利用して得られた成果を学術誌等で発表するときは、当該制度がその成果に寄与した旨を謝辞に必ず記載し、課題番号(NAOJ-RCC-xxxx-xxxx)を必ず含めてください。

(記載例)

本研究(の一部)は自然科学研究機構国立天文台研究交流委員会(NAOJ-RCC-xxxx-xxxx)の助成を受けたものです。

(Example)

(Part of) This work was supported by NAOJ Research Coordination Committee, NINS (NAOJ-RCC-xxxx-xxxx).

## 12. 個人情報の取り扱い

申請者の個人情報については、選考および研究集会遂行の目的にのみ使用します。また、採択者の氏名・所属名・研究集会名・報告書の一部は国立天文台WEBページ等で公開します。

## 13. 男女共同参画の推進について

国立天文台では、共同利用・共同研究や研究会等で国立天文台を訪れる方々にも男女共同参画推進関連制度をご利用いただき、男女共同参画の推進に取り組んでいます。詳しくはこちらをご覧ください。<https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/>

## **14. その他**

国立天文台の諸施設の利用については、自然科学研究機構諸規則及び国立天文台諸規則を遵守し、各施設の責任者の指示に従ってください。

採択された研究課題に、学生または所属機関がない方が参加する場合は、「学生教育研究災害傷害保険」又は同等の傷害保険に必ず加入してください。

## **15. 問い合わせ先**

自然科学研究機構 国立天文台 事務部研究推進課研究支援係

〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1

E-mail: kenkyu(at)nao.ac.jp

ホームページ: <https://www2.nao.ac.jp/~open-info/kouryuu/index.html>